

# 御札・御守り等申込書

申込日 年 月 日

申込者 電話番号

住 所 千

以下の御札・御守り等の購入を申し込みます。( 初回 ・ 2 回目以降 )

御守りの種類・名称	料金(単価)	個数	小計
① 角大師護符	500 円		
② 身代り大師御守	1,000 円		
③ ストラップ 角白型(ツゲ)	1,200 円		
④ ストラップ 角黒型(黒檀)	1,200 円		
⑤ ストラップ 丸型(ツゲ)	1,200 円		
⑥ ストラップ 丸型(黒檀)	1,200 円		
⑦ 腕輪念珠 ツゲ	2,500 円		
⑧ 腕輪念珠 黒檀	2,500 円		
⑨ 腕輪念珠 一品(ひとしな)ツゲ	5,500 円		
⑩ 腕輪念珠 一品(ひとしな)黒檀	5,500 円		
送料・手数料			500 円
総合計			円

此の度は当山の御札・御守りをお申し込み頂き有り難う御座います。

当山の角大師護符は開基である元三大師のお姿だと言われます。約一千年の昔、平安時代、はやり病が蔓延した際、人々に苦しみを与える疫病神を追い払い福寿増長せしめんとして、ご自身の御祈祷中のお姿を鏡に映し、そのお姿を弟子に写し取らせたところ此のお札のお姿が現れたとされています。そして、「この影像のあるところに邪鬼等は恐れて寄りつかないから、疫病はもとより一切の厄災を逃れることができる」と言われ、その御札を戸口に貼るように申されました。御札を頂いた家ははやり病にもかからず、病に患っていた人々もほどなく全快し、たちまち消え失せ、人々は安堵しました。

それ以来、この御札を角大師と称えて、毎年、新年を迎える際には新しい御札を求めては戸口に貼るようになりました。疫病はもとより、厄災を除き、盗賊・その他悪しき心の持つ者は出入りが出来ないためどれほどの御利益を頂いているか計り知ることが出来ません。この御札を貼る際の注意事項として以下の事をお守り下さい。

- 御札は出入り口付近にお貼り下さい。
- 御札を貼る際には北東に向けないようご注意ください。※(御札のお顔が北東に向く時は家の内側にお貼り下さい。)
- 御札を押しピンや釘などでとめて御札に穴をあけないようにして下さい。
- 破れたり、汚れたりした際は、新しい御札と交換をして下さい。
- 一年をめぐりに御札を新しく交換をして下さい。古くなった御札はお近くの寺社仏閣にお納め頂くか当山までお送り下さい。

紫式部邸宅址・源氏物語執筆地  
大本山 廬 山 寺